



上中だより

教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる人
本年度の重点「自分で考え、判断し、行動できる主体的な生徒の育成」

6月号

令和2年6月30日
上川町立上川中学校

今 上川中学校では

校長 武田 聡

4月から5月にかけては、今まで経験したことのない長きにわたる休校期間がありました。6月は授業も平常通り再開され、少しずつではありますが、学校は普通の日常に戻りつつある状況です。そうは言っても、登校時の手指消毒やマスクの着用、人と人との間をあけるソーシャルディスタンス等については継続して取り組み、授業中も窓を開けるなど換気にも気を付けて毎日を過ごしているわけで、かつての日常とは大きく違うものではありません。本来であれば6月には吹奏楽の音楽大行進や中体連の大会があり、3年生にとっては今までの取組の成果を思う存分発揮している時期であったはずでしたが、まさかの中止に私たち学校関係者も今でもまだ信じられないような思いで毎日を過ごしています。しかし、現実を現実としてしっかり受け止め、今何をしなければならぬのか判断し行動する必要があります。子どもたちにとっては辛く厳しい時期だと思いますが、とにかくこの悔しさや辛さを次のステージで発揮してくれればと思う限りです。



6月からの学校再開にあたり、保護者の皆様にも心配な点がたくさんあったと思いますが、学校としてはその不安や心配を共有しながら、少しずつ前進していきたいと考えています。6月4日には保護者アンケートをとらせていただき、再開にあたって不安なことや心配なことを聞き取らせていただきました。やはり一番の心配には、授業時数の減少に伴う学習や受験への影響を、二番目は体育祭や修学旅行等の行事はどうなるのかということ、三番目は部活動について、大会を含めて今後どのようになるのか、四番目にはこれから夏に向かう時期ということで、マスク着用による熱中症等健康面について上げられておりました。先日配布のプリントでもお知らせいたしましたが、授業時数については、夏休み・冬休み中での登校日の設定、行事が中止になった分の授業への振り替わり、5時間授業を組んでいたところを6時間授業にするなど、年度当初予定の授業時数を確保することができました。行事等については、生徒の健全な成長を促す重要な学校の教育活動と考えておりますので、中止せざるを得ない行事もありましたが、縮小や変更等で対応できるものについては何とか実施する方向で検討を進めております。また、部活動の大会等については、感染拡大防止のため各部保護者会等で十分審議をしながら参加の有無を決めていきたいと考えております。マスク着用による熱中症等の危険については、授業中でも水分の補給ができるようにいたしましたので、ご安心いただければと思います。今後もコロナウイルスの感染状況がどのようなことになっていくのか予想もつかないところではありますが、その都度様々な対策をとっていきたいと考えています。

コロナウイルスについては、現在まだまだ完全に落ち着いたという状態ではないですが、学校としては子どもたちのためにできることを何とか前向きに取り組んでいきたいと考えておりますので、これからも本校の教育活動へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

7月の行事予定		
日	曜	行 事
1	水	
2	木	PTA全体役員会
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	校内研修（5時間授業）
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	炊事遠足（1年）
11	土	
12	日	
13	月	職員会議（5時間授業）
14	火	
15	水	常任委員会
16	木	大上川神社祭
17	金	放課後学習会 英検 北海道みんなの日（道みんの日）
18	土	
19	日	
20	月	1学期期末テスト 避難訓練
21	火	特別支援教育委員会
22	水	校内研修（5時間授業）
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	1学期終業式

※授業時数を確保する観点から、当初より1学期の登校日が5日間増えています。また、今後の感染拡大状況によっては、急遽変更もあることをご理解いただければと思います。

常任委員会

延期されていた常任委員会が、6月2日（火）に開かれ、常任委員長の司会進行のもと、令和2年度前期の計画を立てました。生徒自身の創意工夫のもと、実りある活動を楽しみにしています。



以下に、役員を紹介します。

【生徒会本部】

生徒会長 八巻渚月 副会長 田川那奈
書記 高橋夢空 大丸瑚乃果 会計 茂利來永

【文化常任委員会】

委員長 古川鉄馬 副委員長 笠間元継
委員 對島聡美 中山蘭侑 宮本葉奈 陰山武琉 沼田優介
吉田一輝 鈴木琉也

【生活常任委員会】

委員長 馬場和也 副委員長 阿部侑也
委員 明石千空 佐藤胡珀 津田舞雪 大西奏空 辰巳飛朱
岩田陸王 高野 翔

【保体常任委員会】

委員長 高田観景 副委員長 伊藤 澄
委員 葛間竣也 笠間羽海 鈴木菜月 時田広樹 横溝祥瑛
秋野樹里亜 池端美羽

【報道常任委員会】

委員長 大戸呼春 副委員長 道場見有
委員 小知井杏颯 高野凌丞 澤口こはな 明石葉奈 鈴木 葵
廣川花蓮 竹内心温

【学級役員】長：委員長 副：副委員長 書：書記 議：議長

1年～長 藤原登羽 副 宮川透弥 書 伊藤大介
2年～長 岡崎礼穂 副 吉田晃琉 議 佐藤桜花 書 金野陽菜
3年～長 中山結翔 副 奥山琉希 議 落合ひな 書 安藤百華

あいさつ運動

6月10日（水）から3日間、生活常任委員9名が挨拶運動を行いました。委員は、朝、登校してくる生徒を玄関で出迎え、爽やかに挨拶を交わしました。挨拶は周囲とのつながりをよりよくする言葉です。これからも挨拶の習慣が続いていくことを期待します。



NRT 学力検査



6月15日（月）、NRT 学力検査が全学年で行われました。この検査は、確かな学力について、全国基準に照らして客観的に把握できるもので、各教科の内容を細分化し、生徒自身の得意分野、苦手な分野がわかるように分析されます。結果をみて生徒に示すと共に、今後の学習指導に役立ててまいります。

北海道みんなの日

北海道では、平成29年3月に「北海道みんなの日条例」を制定しました。松浦武四郎が明治政府に「北加伊道（ほっかいどう）」という名称を提案した7月17日を「北海道みんなの日（愛称：道みんの日）」としました。北海道みんなの日は、道民が北海道の価値を再認識し、一体となってより豊かな北海道を築いていくとともに、道外に北海道の魅力を発信するきっかけとなることを期する日として設けられました。

